

平成30年度 経営発達支援計画に係る地域経済動向調査報告

調査の目的

京北管内の中小事業者の発達を支援するため、当事者を取り巻く様々な事業環境情報の1つとして、京北商工会全会員の状況を収集把握し、取りまとめることを目的とする。

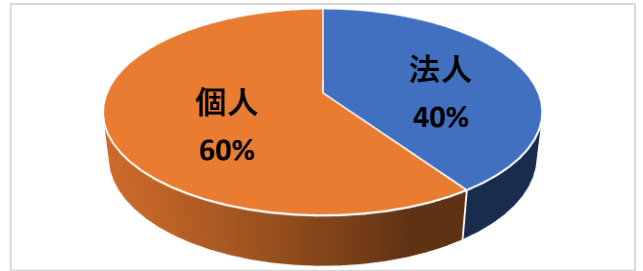
<調査概要>

調査対象：京北商工会全会員 調査期間：平成30年8月28日～9月30日
調査方法：郵送による調査票の配布・回収 89事業所（回収率36.3%）

(1) 回答事業所特性

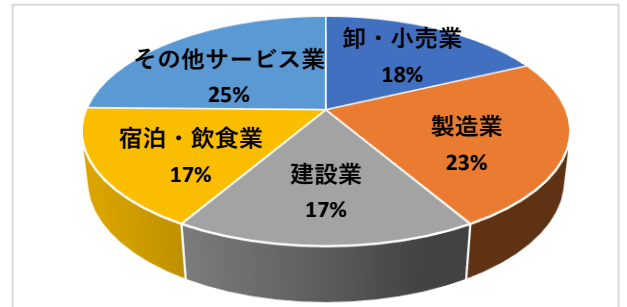
① 企業形態

法人	36
個人	53



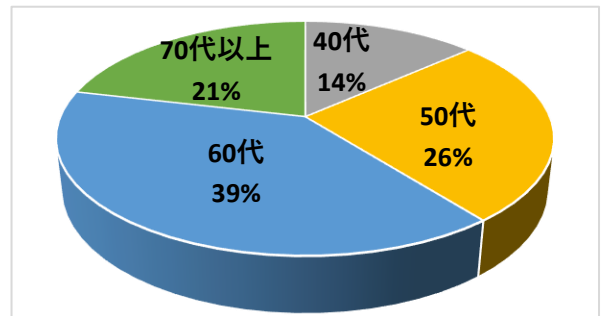
② 業種

卸・小売業	16
製造業	21
建設業	15
宿泊・飲食業	15
その他サービス業	22



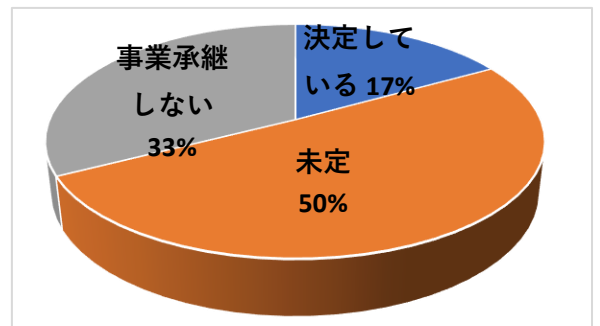
③ 代表者の年齢

20代	0
30代	0
40代	12
50代	23
60代	35
70代以上	19



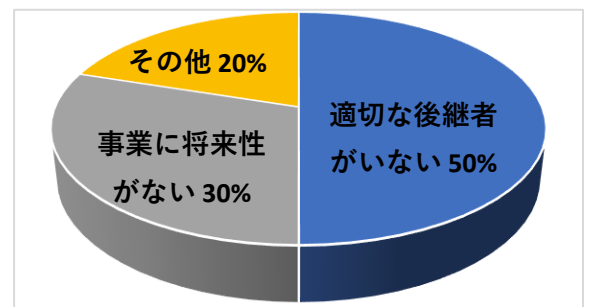
④ 1) 後継者は決定していますか

決定している	15
未定	45
事業承継しない	29



④ 2) 事業承継しない理由

適切な後継者がいない	15
家族を含めた利害関係の調整が困難	0
事業に将来性がない	9
その他	6

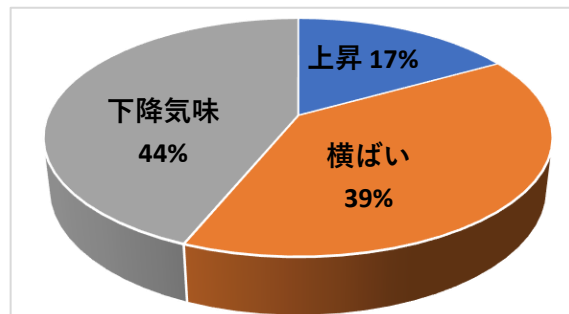


(2) 売上と採算等の状況

業況感の指標化として、売上は昨年から3年程度の見通しの業況DIは、マイナス27ポイント、採算性の見通しの業況DI値はマイナス32ポイントと、相変わらず先行き不透明感がある。

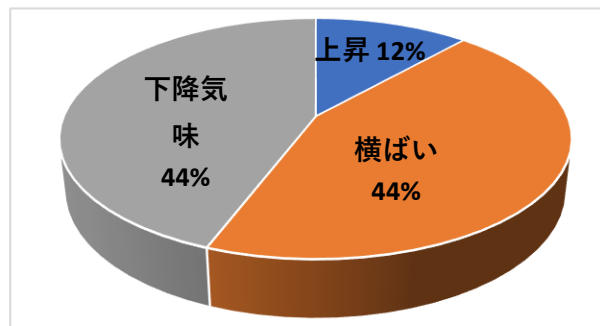
①平成30年以降3年程度の売上げの見通し

上昇	15
横ばい	35
下降気味	39



②平成30年以降3年程度の採算性の見通し

上昇	10
横ばい	38
下降気味	38



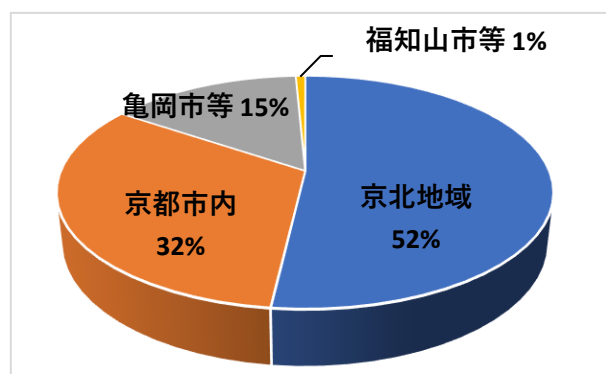
③販売面について

販売先・額についてのDI値はマイナス46ポイント、仕入先・額についてはマイナス8ポイントとどちらも悪化しており、会員事業所を取り巻く環境は厳しい状況となっている。

1) 主な得意先の地域 (複数回答可)

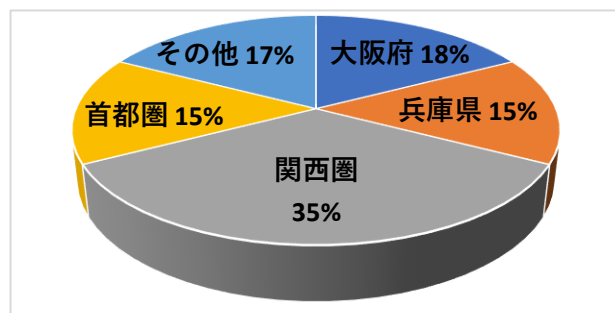
(京都府)

京北地域	70
京都市内	44
亀岡市等	20
福知山市等	1
北部地域	0
南部地域	0



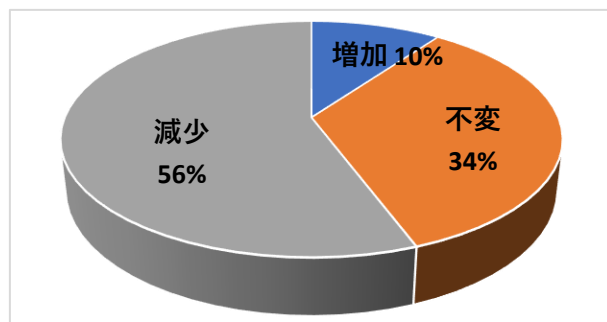
(京都府外)

大阪府	8
兵庫県	7
関西圏	16
首都圏	7
その他	8



2) 京北地域（販売先・額の変化）

増加	7
不変	24
減少	39

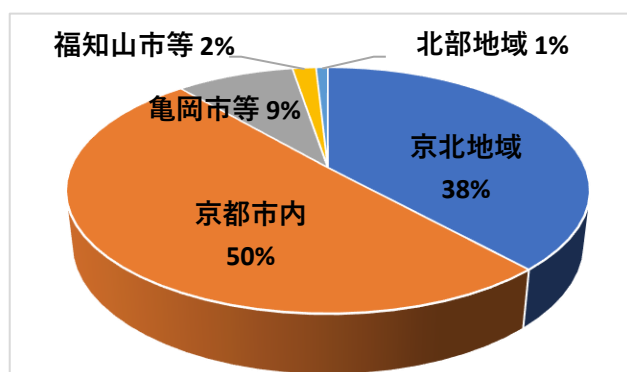


④仕入面について

1) 主な仕入先の地域（複数回答可）

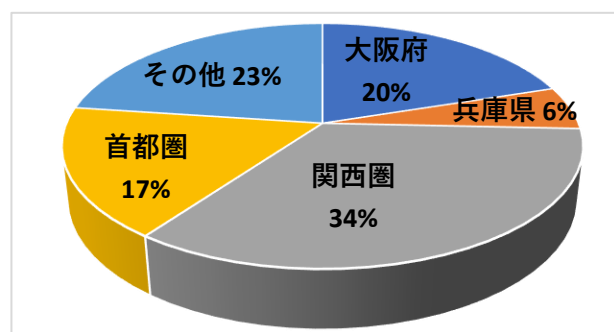
（京都府）

京北地域	44
京都市内	58
亀岡市等	10
福知山市等	2
北部地域	1
南部地域	0



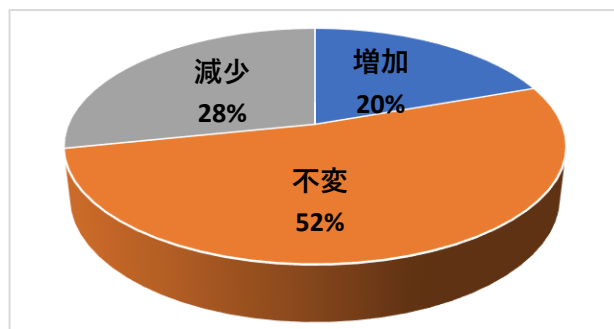
（京都府外）

大阪府	7
兵庫県	2
関西圏	12
首都圏	6
その他	8



2) 京北地域（仕入先・額の変化）

増加	9
不変	24
減少	13



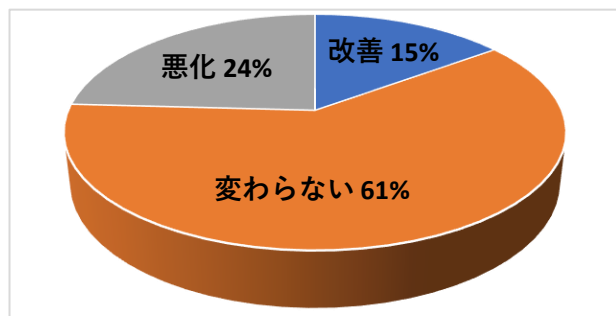
(3) 設備資金と資金繰りについて

以前と比べての資金繰りについてのDIはマイナス18ポイントとマイナスではあるが、金融機関での借入れは約8割が「していない」と回答
 設備投資についての計画は、半数が計画をしている。残りの半数のうち5割は未定であった。

①資金繰りについて

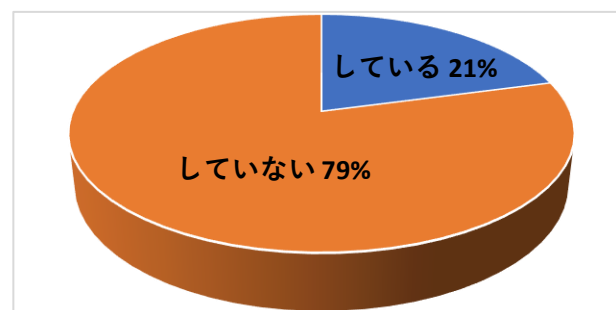
1) 以前と比べて

改善	13
変わらない	53
悪化	21



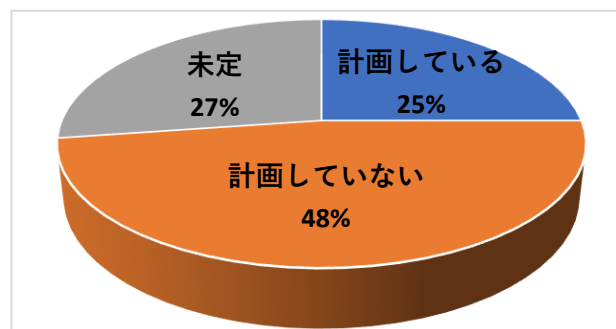
2) 金融機関での借入れ

している	5
していない	19



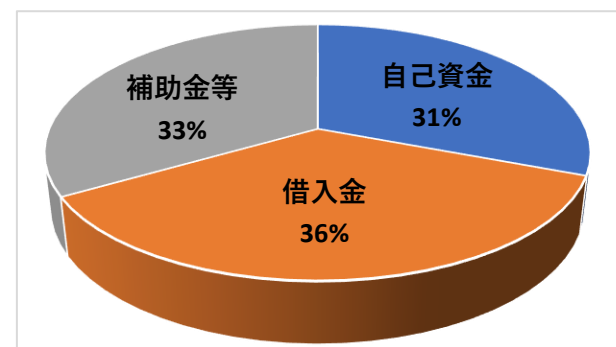
②設備投資について

計画している	22
計画していない	42
未定	24



2) 資金調達について

自己資金	12
借入金	14
補助金等	13

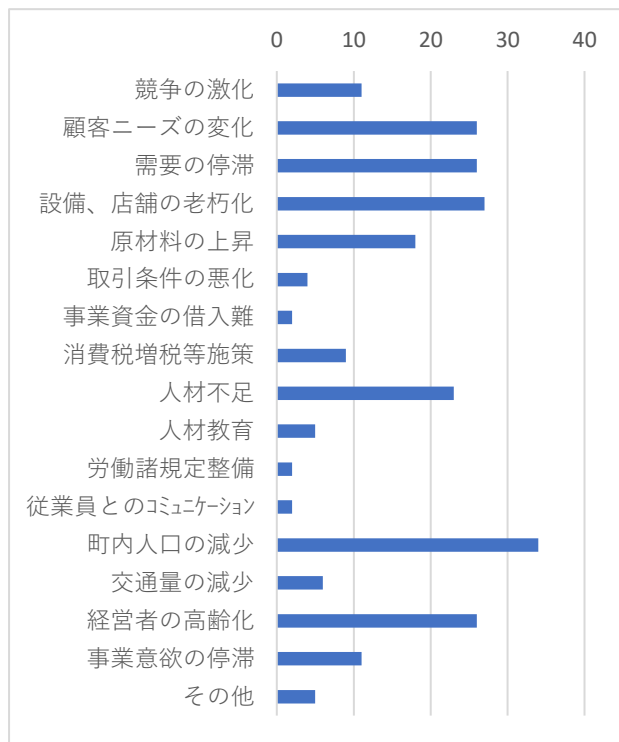


(4) 経営課題について

経営課題は、「人材不足」「町内人口の減少」「経営者の高齢化」と、少子高齢化、人口減少といった社会課題が浮き彫りとなっている。

①直面している経営上の課題について

競争の激化	11
顧客ニーズの変化	26
需要の停滞	26
設備、店舗の老朽化	27
原材料の上昇	18
取引条件の悪化	4
事業資金の借入難	2
消費税増税等施策	9
人材不足	23
人材教育	5
労働諸規定整備	2
従業員とのコミュニケーション	2
町内人口の減少	34
交通量の減少	6
経営者の高齢化	26
事業意欲の停滞	11
その他	5



②新規事業、業種転換の計画

ある	6
ない	55
未定	25

